

こどもMAMORUワークシートとは

災害時にパニックにならないよう、平時の今、必要な情報をしっかり家族で話し合っ
て共有しあうためのワークシートです。

よく行く場所や習い事の連絡先、学校や職場の対応マニュアルなど、
家族全員で情報共有をした上で、わが家の防災対策について話し合きましょう。
このカードを家族の人数分コピーまたはダウンロードしてお使いください。

最低限、確認しておくポイント

- 安否確認の方法
- 安全に集合する方法
- ケガや持病へのそなえ

ワークシートのねらい

- 学び 災害時に必要な情報を知る
- 共有 家族みんなで話し合う
- 把握 いつも見える場所に掲示する
- 更新 毎年見直す(3/11や9/1)

※パンダ先生推奨 4.11キャンペーン…新年度が始まったら、
ワークシートを再チェックしてみよう



災害時にパニックにならないよう、平時の今、必要な情報をしっかり家族で話し合って共有しあうためのワークシートです。よく行く場所や習い事の連絡先、学校や職場の対応マニュアルなど、家族全員で情報共有をした上で、わが家の防災対策について話し合しましょう。
このカードを家族の人数分コピーまたはダウンロードしてお使いください。



記入例やワークシート
ダウンロードはこちら

※個人情報ですので、
携帯する際はご注意ください。

最低限、確認しておくポイント

- 安否確認の方法 ● 安全に集合する方法 ● ケガや持病へのそなえ

① 家族みんなの連絡先を確認しよう

記入日 年 月 日

ふりがな	続柄	・LINE ・その他 ()	第2連絡先
氏名		番号やID	
ふりがな	続柄	・LINE ・その他 ()	第2連絡先
氏名		番号やID	
ふりがな	続柄	・LINE ・その他 ()	第2連絡先
氏名		番号やID	
ふりがな	続柄	・LINE ・その他 ()	第2連絡先
氏名		番号やID	
ふりがな	続柄	・LINE ・その他 ()	第2連絡先
氏名		番号やID	

震度6以上の震災や大規模災害の場合は、災害用伝言ダイヤル「171」や災害用伝言板「web171」が便利です。事前に必ず練習しておきましょう。

- 災害用伝言ダイヤル(171)体験利用日／毎月1日と15日、正月三が日など。詳しくはNTTのHPを。

② 安全に集合する方法を決めよう

(ア) はじめに家族が集合するのは _____ の _____ のところ

(イ) 次は地域の避難場所 _____

安否報告をする

(ウ) 自宅で生活できない時に行く
地域の避難所は _____

(エ) 家の近くの危険な場所 ※近づかないこと

③ 学校・勤務先の対応を知って自分の行動を考えよう
(災害時の対応マニュアルを確認しよう)

<p>お父さん 震度()以上で災害対応</p> <p>勤務先 学校 の 対応</p> <hr style="border-top: 1px dashed #ccc;"/> <p>自分の行動</p>	<p>お母さん 震度()以上で災害対応</p> <p>勤務先 学校 の 対応</p> <hr style="border-top: 1px dashed #ccc;"/> <p>自分の行動</p>
<p>震度()以上で災害対応</p> <p>勤務先 学校 の 対応</p> <hr style="border-top: 1px dashed #ccc;"/> <p>自分の行動</p>	<p>震度()以上で災害対応</p> <p>勤務先 学校 の 対応</p> <hr style="border-top: 1px dashed #ccc;"/> <p>自分の行動</p>

④ 安否の連絡をしたい人

ふりがな		 ・LINE・その他()	
氏名	関係	番号やID	
ふりがな		 ・LINE・その他()	
氏名	関係	番号やID	
ふりがな		 ・LINE・その他()	
氏名	関係	番号やID	

⑤ その他(持病のある方、ご高齢の方、ペットの対応・注意点など)

